

25日 土曜

箴言

22:17 耳を傾けて、知恵のある者たちのことばを聞け。私の知識に心を向けよ。
22:18 これらをあなたのうちに保つのは楽しいこと。これらをみな、あなたの唇に備えよ。
22:19 あなたが【主】に拠り頼むことができるように、私は今日、特にあなたに教える。
22:20 私はあなたのために、勧告と知識についての三十句を書いたではないか。
22:21 これは、あなたに真理のことばの確かさを教え、あなたを遣わした者に、真理のことばを持ち帰らせるためである。
22:22 貧しい者からかすめ取るな。彼が貧しいからといって、苦しむ者を門のところで踏みにじるな。
22:23 【主】が彼らの訴えを取り上げ、彼らから奪う者のいのちを、奪われるからだ。
22:24 怒りっぽい者と交わるな。激しやすい者と一緒に行くな。
22:25 あなたがその道に倣って、自分が畏にかからないために。
22:26 あなたは人と誓約をしてはならない。負債の保証人となってはならない。
22:27 あなたに償うものがないとき、人があなたの下から寝床を奪ってもよいだろうか。
22:28 昔からの地境を移してはならない。それはあなたの先祖が設けたものだ。
22:29 仕事に熟練した人を見たことがあるか。その人は王の前に立つが、無名の人の前には立たない。

自分には知恵が足りないと、誰しも思うものです。そのときは「知識のある者たち」のことばを聞きましよう。
貧しい人を愛しましょう。見返りを期待できない



から、主の祝福をいただけます。
「怒りっぽい者」に対しては警戒しましょう。それは自分も対抗してしまう恐れがあるからです。「負債の保証人」になることは危険です。与えることができないなら、慎重でありましょう。
「昔からの地境」とは先達の苦勞の賜物ですから、それを尊重することは重要です。そこには主のご計画が流れています。
自分に与えられた「仕事」に「熟練」した者となりましょう。「王の前に」立てるほどの栄誉を、神様からいただくこととなります。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

